

宮崎日日新聞社・防災ワークショップ  
「災害犠牲ゼロキャンペーン『ソナウレ！～備えあれば憂いなし』」

# 地震・津波・火山 から身を守る

近い将来にその発生が予想され、大きな被害が想定されている南海トラフ巨大地震や日向灘地震、また、昨年再び噴火した新燃岳などについて、それぞれの分野の第一人者に分かりやすく解説していただきます。

災害のメカニズムを知り、備える知識を身につけましょう！

参加費  
無料  
(定員 500 名)

期日 2018年2月23日(金)

会場 宮崎市民プラザ  
《オルブライトホール》

## プログラム

13:00 開場（ロビーにて展示など）

14:00 開会・あいさつ

### 講演

14:10 原田 隆典 氏

14:25 金田 義行 氏

14:45 武尾 実 氏

15:05 休憩

### [パネルディスカッション]

15:15 パネラー4名

16:35 閉会

## 講師・パネラー

宮崎大学大学院防災環境研究センター長

原田 隆典 氏

「防災とは」



香川大学地域強靭化研究センター長

金田 義行 氏

「地震・津波防災」



東京大学地質研究所教授（火山地質学）

武尾 実 氏

「火山活動と火山防災」

～徳島山・浅間山を例に～



住民代表（青島21区自治会長）

河野 武嗣 氏



## コーディネーター

原田 隆典 氏

【主催】宮崎日日新聞社  
宮崎大学大学院農学工学総合研究科防災環境研究センター  
一般社団法人みやざき公共・活動研究会

【協賛】宮崎市 【協力】MRT 宮崎放送 【後援】宮崎県（予定）

講師プロフィールは裏面に



「災害犠牲ゼロキャンペーン『ソナウレ！～備えあれば憂いなし』」

## 「地震・津波・火山から身を守る」

日 時：2018年2月23日(金) 14:00～16:35 (開場 13:00)

会 場：宮崎市民プラザ・オルブライトホール

参加費：無料

右写真：昭和大橋

原田島飛島の構造に基づいた  
手法によって設計された。昭和  
大橋誕生にも貢献した。



### 【講師プロフィール】



ひらだ ひろのり  
原田 浩典 氏 [宮崎大学大学院農学工学総合研究科防災環境研究センター長]

1980年 東京大学大学院博士課程土木工学科専攻を修了(工学博士)。同年より宮崎大学工学部助教、1984年 総務省土木研究所客員研究員兼任、1985年 コロンビア大学客員研究員兼任。1997年 宮崎大学工学部教授～現職。2000年 東京大学生産技術研究所客員研究員～現在。2011年 宮崎大学大学院農学工学総合研究科防災環境研究センター長～現在。その他、宮崎大学第1ベンチャー企業(株)地盤工学研究開発センター顧問。公益財団法人宮崎県環境科学協会副議員。一般社団法人みやざき公共・協働研究会理事長。  
著書：「みやざきの自然災害」、「災害伝承」(古今書院)、「人間・弹性技術対論」(現代図書)  
□ 地震・津波の知識があれば命は守れる。現在では、自然現象のメカニズムは大体わかっているので天災ではなく人災である。



こんどう としゆき  
近田 敏行 氏 [鹿児島大学地域強靭化研究センター長]

1979年 東京大学理学系研究科大学院 地球物理学専攻修士課程修了。1994年 東京大学理学博士取得。1997年 海洋科学技術センター(現：国立研究開発法人 海洋研究開発機構)入所。2009年 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー。2014年 名古屋大学城災連携研究センター 特任教授。2016年～春田大学四田危機管理教育・研究・地域連携推進機構特任教授。2018年～海洋研究開発機構上席技術研究員。2018年～防災科学技术研究センター参与。名古屋大学准特任教授。四田危機管理教育・研究・地域連携推進機構講師長。南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト相談責任者など。  
著書：「地震と生きる～災害と向き合う知識～」、「先端巨大科学で探る地図」、「サイエンスカフェにようこそ」、「Post-Tsunami Hazard-Reconstruction and Restoration」、「Seafloor observatories」(共著)



まつだ ひろゆき  
松尾 実氏 [東京大学地震研究所教授]

1977年 気象大学校卒業。1982年 北海道大学大学院理学研究科博士課程修了(深学博士)。日本学術振興会特別研究員。同年、気象庁気象研究所地震火山研究部研究官。1987年 東京大学地震研究所助手。1991年 東京大学地震研究所助教授。1991年～1992年 カリフォルニア工科大学客員研究员。1998年 東京大学地震研究所助教授。2013年～2016年 東京大学地震研究所副所長。2007年～2017年 東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター長。その後、2016年から都島山火山防災協議会委員などを。  
著書：「大地の躍動を読む—衝しあい地震・火山像—(分担執筆)」「岩波書店」、「火山とマグマ(分担執筆)」(東大出版会)など  
□ 私の研究テーマは「地震学の手法を用いて地震や火山噴火のメカニズムを解明すること」です。



かわの とうじ  
河野 武嗣 氏 [住民代表・青島21区自治会長]

宮崎市内海の野島神社宮司で、2005年から野島地区の青島21区自治会長を務める。会長就任直後から、津波発生時の避難所として地区内の高台にある民家を賣んだほか、避難訓練などにも取り組んで津波防災に尽力している。東日本大震災発生後はさらに力を入れ、住民と共に避難所の見直しや避難経路の検討、安価な木の台帳作成なども行っている。

【お問い合わせ】 一般社団法人みやざき公共・協働研究会（〒880-0001 宮崎市樋内西5丁目6-57）

☎：0985-55-0500 E-mail：postmaster@miyazaki-pcr.org